



## ●全国大会'22 受付グッズを準備中

2年半ぶりの現地での学术交流を楽しんでいただきたく、大会グッズ（感染予防の安全アメニティ）を準備中です。また、タイムテーブルを公開しました。

ハイブリッド開催なので、発表者・聴講者とも「椋山女学園大学での参加」と「Zoomを使った遠隔地からの参加」のどちらも可能です。お得な前納メ切はまもなくです。

参加登録をお待ちしています。

◆会期：2022年6月25（土）・26（日）

◆タイムテーブル：

<https://www.color-science.jp/zenkoku2022/index.html#kaisaiannai6>

◆参加申込：5/25（水）前納メ切

<https://www.color-science.jp/zenkoku2022/index.html#sankatouroku>

（全国大会実行委員会・広報）



## ●提案 -26・学会員名簿の作成

手元に、2012年3月1日発行のB5版の「日本色彩学会 学会員名簿」がある。名簿が93頁と規定類が8ページで構成されている。

個人情報保護法ができて、その後は発行されていない。法に触れる項目は住所と電話番号とe-mailだけと思われる。

学会は人の集まりで構成されているので、構成員の名簿は必須のアイテムと言える。

個人情報保護を充足した名簿の作成は可能であると考えられるので、学会員の構成も大幅に変わった10年後の現在、学会に必要な機能を盛り込んだ電子版学会員名簿を作成し、閲覧出来るようにしては如何かと思う。

特に、「専門分野」については、学会で学会活動に考慮した分類リストを作り、各自に複数を選んでもらう方法を取るべきと思う。

記載事項は、氏名・ローマ字表記・勤務先・学校名・所属・専門分野・学会員番号・所属支部名・学会での役職・所属研究会名などとし、自宅住所は、都道府県名と市・区名までとする。記載内容は本人の意思を優先する。

情報蒐集の手段は学会で、適当なアプリを探して指定する。名簿作成を支部や研究会に委託する方法もある。名簿の閲覧方法は、別途設計する必要がある。（永田泰弘）

## ●画像トリミング講座のご案内

実践講座シリーズ「クリエイターから学ぶサステナブルデザイン」がスタートします。第1回は6月です。

【表題】 研究開発や創造表現に役立つ画像トリミング講座 —美や喜怒哀楽を切り取り、イメージーションを鍛える—

【日時】 6月5日（日）14～17時

【会場】 Zoomを使ったオンライン開催

【講師】 林英光（環境デザイナー）

ナビゲーター：川澄未来子（名城大学）

【内容】 本質的な美しさや心理的様相を、画像情報から切り取る実習付きの講座です。トリミングの基本的な考え方を概説した後に、受講生はPowerPointを使って2種類の実習課題に取り組みます。2つ目の課題では、ピカソの名作・ゲルニカの素材を使って、人の喜怒哀楽や社会課題のトリミングに挑戦。

【受講料】 日本色彩学会員 2,000円

非会員 3,500円【申込】 5月29日（日）メ切

<https://forms.gle/uFZEZufSiEKrse317>

【主催】 ぐらしの色彩研究会・

美しい日本の色彩環境を創る研究会

【詳細】

[https://color-science.jp/society/220605\\_2event/](https://color-science.jp/society/220605_2event/)  
（川澄未来子）